



山形に避難されている方へ伝えたいメッセージ

CONTENTS

- ・待ちに待ったふるさと交流会！／ 震災孤児遺児応援金 申請募集
- ・平成28年度避難者アンケート調査の結果について
- ・みんなの声 ・しあわせココロの作り方
- ・[special Interview] 山形市 青木梓さん
- ・おすすめ情報 ・司法書士さんに聞いてみよう
- ・レシピ ・団体紹介 ・編集部より

第79号

つながろう! ささえあおう!
復興支援プロジェクトやまがた
TEL 023-674-7311
E-mail kizuna@yamagata1.jp
発行数: 2,800部

寄稿

待ちに待ったふるさと交流会!

つき、ほぼ出来上がったところで子供たちもあとに続き、餅をつきました。「もう1回!」「こっち見て!」と、わが子の写真を撮ろうとママたちが必死に携帯電話をかざしていました。

今年も納豆餅をはじめ、ずんだやあんこ、きな粉餅と芋子汁もごちそうになりました。



寒河江市主催のふるさと交流会が11月27日(日)に寒河江市文化センターにて開催されました。今回は5年目となり参加する方の顔ぶれもおなじみさんが多い中、初めての参加者も4世帯おりました。大曾根餅つき保存会のパフォーマンスが始まり、力のある一般男性が先に餅を



寒河江に5年住んでいるのに芋子汁を初めて食べたという高齢者は「こんなにおいしいのを初めて食べた!」と何回も口にして喜んでいました。里いもがトロトロに煮えていてとてもおいしい芋子汁で、おかわりする方も多くあつという間になくなっていました。

おなかいっぱいになった子どもたちは、割りばし鉄砲ゲームでたくさんのお菓子をゲットしていました。毎年参加している子どもたちは腕前も上がり好きなお菓子を狙って落としていたようです。最後は割りばし鉄砲もおみやげにいただき大喜びで帰りました。

寒河江市には現在107名の方が避難しておりますが、離れて暮らす家族を加え、当日は33名の参加があり、大いに盛り上がりました。(M)

東日本大震災被災者応援 震災孤児遺児応援金 2016年度申請者募集

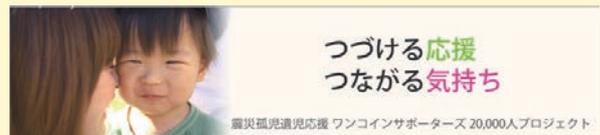
愛知ボランティアセンターでは、東日本大震災でお父さんお母さんを亡くした子ども達を応援するための「震災孤児遺児応援 ワンコイン・サポーターズ2万人プロジェクト」を2011年4月に立ち上げ、毎年お預かりした応援金を震災孤児遺児の皆さまへ直接お贈りしています。今年も申請者を募集しています。

(1) 該当者

- ①東日本大震災による直接的、間接的な理由でご両親(のどちらか)、または保護者を亡くされた方
 - ②2017年3月31日時点 18歳以下の方(定時制高校生は19歳以上も可)
- 以上2つの条件をともに満たす方(他奨学金との重複受給可)

(2) 申込締切 2017年3月末日消印有効(6月末日送金予定)
(3) お申込み方法

詳しい募集要項、申請用紙についてはHPをご覧ください。必要書類に必要事項をご記入の上、下記へお送り下さい。
[HP] <http://aichiborasan.org/>



つづける応援 つなげる気持ち

震災孤児遺児応援ワンコインサポーターズ20,000人プロジェクト



【申請・お問合せ先】

NPO 法人
被災者応援 愛知ボランティアセンター応援金申請受付係
〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町8-4 愛知私学会館内
TEL: 052-990-8966 または 080-4530-3117
[E-mail] borasan_jimu@aichiborasan.org

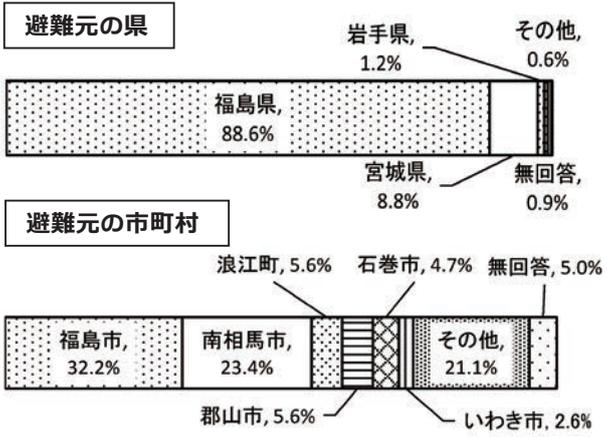
平成28年度避難者アンケート 調査結果

山形県では、今後の避難者支援策のため、避難者の状況や、どのような支援を望んでいるか等のアンケートを行い、山形県ウェブサイトの結果を公開しました。

※ここでは一部の項目を抜粋して掲載しています。その他の結果については、県ホームページをご覧ください。

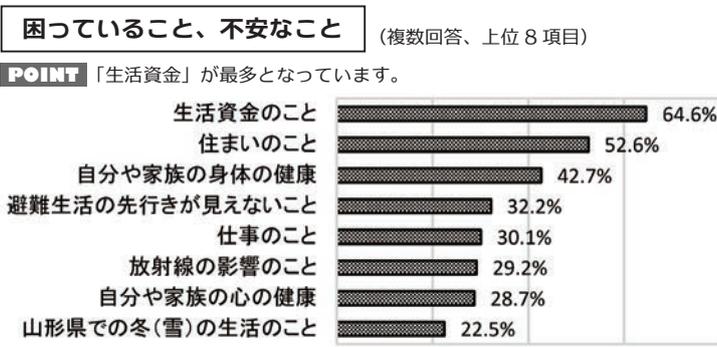
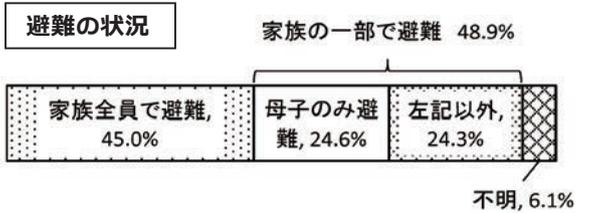
【調査の概要】

- (1) 調査対象：東日本大震災により山形県内に避難されている1,083世帯（H27：1,291世帯）
- (2) 調査方法：郵送によるアンケート方式
- (3) 調査期間：平成28年8月下旬～9月中旬
- (4) 集計数：342件（H27：445件）
- (5) 回収率：31.6%（H27：34.5%）



避難の理由

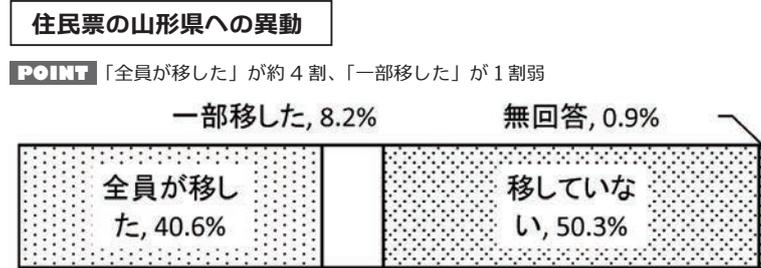
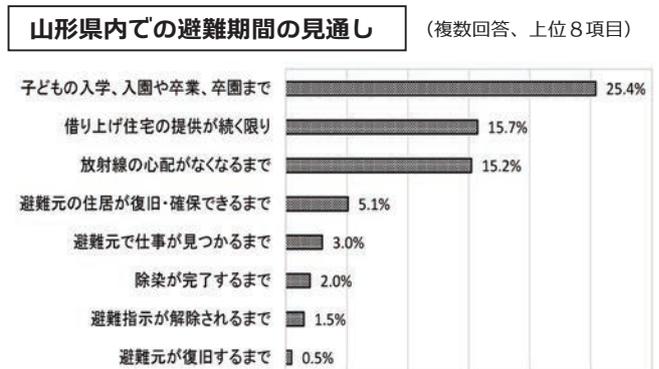
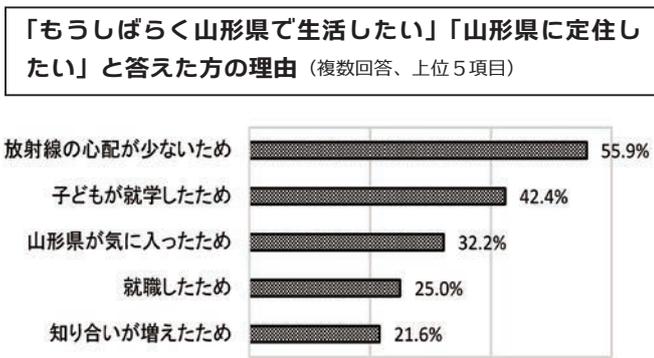
放射線による健康への影響が心配なため	52.0%	避難指示等があった	28.4%	家屋が損壊したため	10.8%	その他・無回答	8.8%
--------------------	-------	-----------	-------	-----------	-------	---------	------



今後の予定について

POINT 「もう少し早く山形県で生活したい」・「山形県に定住したい」
合計 約7割の方が山形県に留まりたい意向

もう少し早く山形県で生活したい	41.8%	山形県に定住したい	27.2%	今後どこで生活するか未定	13.7%	避難元の県に戻って生活したい	13.5%
避難元県及び山形県以外の都道府県に移り住みたい	2.3%	無回答	1.5%				



アンケートの集計結果の詳細は山形県ホームページからご覧いただけます。



毎日子育てをしながら、ふと福島のことを考えてしまいます。ふとした時に。(福島市→米沢市・40代女性)

また、雪の季節がやってきました。主人は在宅介護を受けているため、駐車場のスペースを作るのが大変。定住しているので避難されている方との距離も中途半端な気分です。それでも山形の方達は、皆親切で助けられています。(石巻市→山形市・70代女性)

パートで働いていますが、住宅支援が終了すると福島に帰らなきゃかな…福島は普通に生活しているから戻ってこいと言われても、給食は食べさせたくない。今だって産地を見ながら買い物しているのに！安心安全なんて思っていないし、それを身内に言えない！せめて子どもが卒業するまでは米沢で生活したい。(福島市→米沢市・40代女性)

山形にお世話になって5年がたち、来年3月まで。4月からは新たに生活の事を考えなければ。現在2か所のクリニックに通っているのも、もう少し山形にいて体調が良くなるまでと考えています。誰も知り合いがないので心細いです。(川俣町→山形市・70代女性)

11月24日今日は東京で54年ぶりの積雪、浜通りでも雪がちらついたとの事。外の景色を見ながらハーモニカを取り出し、冬景色、冬の夜、冬の星座等を演奏。(南相馬市→米沢市・70代男性)

「みんなの声」につぶやきを送ろう

あの人に伝えたい一言や、最近思う事、今の暮らしの中のつぶやきなどを募集しています。はがき、又はメールでお送りください。みなさまからの投稿、お待ちしております！
<http://kizuna.yamagata1.jp/modules/ccenter/?form=2>

- ※専用はがきは切手不要です。そのままポストに投函してください。
- ※投稿された内容は、誤字以外そのまま掲載させて頂いています。
- ※特定の方の誹謗中傷などは、掲載を見送る場合もあります。



ひな人向けフリーペーパー うえるかむ

「みんなの声」大募集！

山形に避難されてきた方々の「ひとこと」を募集しています。あの人に伝えたい一言や、最近思うこと、今の暮らしの事などを書いてください。ここに、あなたの声や思いが伝わるかもしれません。掲載料・送料は、編集事務局が負担いたします。(掲載料・送料は、編集事務局が負担いたします。)

ひな人元 ひな人先 年代 性別

[市・町][市・町][代][男・女]

【お名前】
【住所】
【電話番号】

編集事務局 〒980-0804 山形市南町1-1-1 山形市南町1-1-1 山形市南町1-1-1
TEL.023-624-7311

〒980-0804 山形市南町1-1-1 山形市南町1-1-1 山形市南町1-1-1
TEL.023-624-7311

〒980-0804 山形市南町1-1-1 山形市南町1-1-1 山形市南町1-1-1
TEL.023-624-7311

友理さんのコラム、いつも楽しみにしています。是非、コラムを集めた本が出たら嬉しいです。悩んでいる時、落ち込んでいる時、あたたかい光をとめてくれるので救われています。ありがとうございます。(福島市より避難・女性)



シェアコラム

しあわせ「」のつくりかた 51

自分の正しさにこだわり、相手を否定したり、非難しているうちに、いつしか、自分の優しさを手放してしまっている人がいます。その正しさが、たとえ素晴らしい教義から生まれているものであったとしても、それをすべての人にあてはめようとする事自体、傲慢であることに気付いていないのでしょうか。

誰もが、誰かの役に立ちたいと思っているのに、自分の価値観との違いに苛立ち、相手を攻撃してしまったとしたら、本末転倒になってしまいますね。それぞれの違いを認めるからこそ、思いやりのある世の中を作っていくのです。認めることが出来ないのなら、せめて否定をすることだけはせず、そのままに置いておくくらいの心の余裕を持っていたいものです。

新しい年を迎える準備をするとともに、心の状態もリフレッシュして、慶び事を引き寄せる自分づくりをしていきましょう。

一年の締め括りは、『ありがとう』の感謝の心で。

カウンセラー・スピリチュアルケアアドバイザー 志村友理
カウンセリング・ルーム メール相談：ryokusuinomori@yahoo.co.jp



Special Interview

山形市

ベビーマッサージ講師・ベビグラファー

あおき 青木
あずさ 梓さん



Q 震災の時はどこにいましたか？

当時は福島県郡山市の幼稚園で働いていました。震災後、幼稚園は入園式まで休園になりました。私も1週間は叔母のいる東京に避難しました。4月に郡山に戻りましたが、マスクをさせたり、外遊びを制限させなければいけなかったり、子どもには負担をかけていたと思います。

2013年に、希望していた夫の転勤が山形に決まり、私もちょうど2人目を妊娠したのをきっかけに、山形に来ることになりました。山形に来て、子どもが思い切り外で遊ぶ姿を見て、「ああ、これが本来の子どもの姿だよ。」と夫と話したのを覚えています。

Q ベビーマッサージを始めるきっかけは何ですか？

山形に来てから、幼稚園に勤めていた頃から興味のあつたベビーマッサージをもう一度調べてみました。子育て中でも自宅で勉強できて、仕事につながる所が魅力的だと思ったのと、せつかく知らない土地に来たのだから、自分の好きな事がしてみたいと思ったのがきっかけでした。夫に話したら「やってみたら」と背中を押してくれて、2014年6月に資格を取得して、7月には開業しました。

ベビーマッサージは子どもの発育を促す効果や、ママの心身を癒す効果があります。

ママと赤ちゃんのコミュニケーションを大事にできるよう、私の教室は基本的にマンツーマンの開催で、山形県内はもちろん、郡山市など申込みがあれば出張開催もしています。小さい頃から好きだった撮影の資格もとって、ベビグラファー撮影会も行っていて、赤ちゃんはもちろん、赤ちゃんを抱くママや家族の素敵な写真を撮って、データをお渡ししています。「なかなかママと赤ちゃんの綺麗な写真は自分では撮れない」と、とても喜ばれています。

Q 始めてみて、どうですか？

幼稚園で働いていた時は、時間に追われる毎日でした。今は、自分で全部切り開かなければいけない分、収入は自分次第で難しい事もありますが、その分やりがいも大きくて、色々なチャンスがあつて、とても楽しいです。来てくれるママの喜ぶ顔を見るのも嬉しいですし、何より赤ちゃんの笑顔にかなうものはないですね。

自分の子どもと過ごす時間も増えて、子どもが帰って来た時に「おかえり」



と言つてあげられるのも嬉しいです。「昔より生き生きしているね」と友人に言われた事もありました。山形に来たことは、子どもの為にもなつたけど、自分の為にもなつたと思っています。

避難者の方へのメッセージ

この仕事を始めてから、できない事を考えるより「できる事は何だろう」と考える様になりました。一人で壁にぶつかつて、進めなくなることもあるけど、一歩進み始めれば流れが変わつて、自然に進み始める気がします。ずっと先の事は分からないけど、難しい事は考えず、今出来る事、やりたいと思つた事を一つずつやつていきたいと思います。

【メニュー】

山形市「蔵王みはらしの丘はらっぱ館」での教室や、出張教室を開催しています。

■教室 マンツーマン、もしくは少人数制も承ります

- ①ベビーマッサージ
- ②ベビースキンケア教室
- ③ファーストサイン教室

料金：①～③組合せ3回コース10,000円(1回のみ4,000円)

■ベビグラファー撮影会 料金：10カット6,000円～

■ベビーマッサージなどの資格取得講座も開催中

【お問合せ】RTA 認定スクール honey milk
 ロイヤルセラピスト協会 認定講師 青木梓
 TEL：023-609-9062
 メール：baby.honeymilk@gmail.com
 ホームページ：http://honeymilk.rta-school.com
 ブログ：http://ameblo.jp/honeymilk2014

おすすめ情報

お泊り型産後ケア モニター家庭募集 産後のママを応援します！ (限定5組)

現在、妊娠中のみなさんへ

出産後、自宅へ戻ってから、安心して育児ができるように、助産師さんとお泊りしながら、産後のお母さんと赤ちゃんの生活リズムづくりなどの育児相談や、授乳指導を受けてみませんか。助産師も一緒に宿泊するので安心です。

内容：・お母さん・赤ちゃんのケア ・育児相談、授乳指導、沐浴指導
・お母さんの休息

対象者：・自宅での育児や授乳に不安のある方や、昼間、育児や家事などを手伝ってくれる人がいない方で、お子さんが生後4ヶ月未満の方。
・利用時に治療中の疾患がない方。
・利用後にアンケートやヒアリングに協力していただける方。
※原則、妊娠期での登録が必要です。

利用期間：2泊3日

※宿泊施設・費用・利用日程などの詳細はお問い合わせください。



【申込み・お問合せ】

特定非営利活動法人 やまがた育児サークルランド
ままカフェ@home

山形市あかねヶ丘3丁目8-23

TEL：023-687-1720 FAX：023-687-1721

E-mail：homestart-yamagata@globe.ocn.ne.jp

受付時間：月～金 9:00～17:00 担当小松・黒田

避難者交流サロン「ふわっと」移転しました！

2012年に開設した「ふわっと」ですが、このたび下記住所へ移転しました。引越も無事に終わり、これまで同様、様々なイベントやランチ会・お茶会などママ達の交流の場として、また、子ども達のちょっとした遊びや、勉強の空間としてみなさまの来訪をお待ちしております。

【移転先・連絡先】〒992-0003 米沢市窪田町窪田 876 (駐車場あります)

TEL：070-5473-8543

E-mail：little_fukushima_in_oitama@yahoo.co.jp

【ご利用時間】月曜日～金曜日

10：00～17：00 (土日祝日お休み)



蔵王モンスター樹氷ライトアップ

スノーモンスター「樹氷」をライトアップ。静寂な、そして漆黒の闇の中に色彩豊かな照明で浮き上がる樹氷の姿は、日中とはまったく異なり、まるで幻想的な世界に迷い込んだ雰囲気です。

開催日時：12月23日(金)～3月5日(日)

17:00～21:00 (上りは最終19:50まで)

※期間内の限定52日間です。開催日はHPでご確認ください。

<http://zaoropeway.co.jp/zao/winter/lightup.html>

ロープウェイ往復乗車運賃：おとな2,600円 こども1,300円

◎ご注意

※マイナス10度以下になりますので防寒対策を万全にしてご鑑賞ください。

※スキー・スノーボードの持ち込み、滑走はできません。

※悪天候の場合は中止することがあります。

※気象条件によって樹氷がご覧いただけない場合があります。

※運行確認は下記へお問い合わせください。



【お問合せ】蔵王ロープウェイ

山形市蔵王温泉229-3 (蔵王山麓駅) TEL：023-694-9518

知ってわくわく

司法書士さんに聞いてみよう すまいのひとことアドバイス

住まいの契約や手続きなどに詳しい司法書士会さんより、借上げ住宅が退去になる方へ向けて一言アドバイスをいただきます。

【新しい賃貸借契約】

新しい賃貸借契約に関して、2つ注意点をあげます。

まず1つ目は、今後の収入、支出をよく考えて、家賃として支払いを続けることができるかを検討した上で、契約を結びましょう。契約当初は、まとまったお金が出てゆくこととなりますので、補助金等を利用する場合は、その申請やお金を受け取ることでできるタイミングをきちんとチェックしておきましょう。

2つ目は、知人や友人の建物賃貸借契約に関する連帯保証人になることについてです。連帯保証人の責任は重大です。連帯保証人は、借主が家賃を支払わない場合、借主に代わって家賃を支払わなければなりません。もし、代わりに支払うことができなければ、給料や預金等が差し押さえられることもあります。連帯保証人になる場合、連帯保証契約を結ぶのが一般的ですが、十分に検討し、周りの家族や専門家等にも相談しながら進めていきましょう。



【山形県司法書士会】〒990-0021 司法書士会館 山形市小白川町1丁目16-26 TEL：023-623-7054

ひと休み

栗きんとんの茶巾絞り

レシピ提供：在来作物案内人 鈴木淳子さん

<材料>

- さつまいも 2本
- レモン汁 1/2個
- 砂糖 大さじ4
- 卵黄 1個
- 栗の甘露煮 10個
- 塩 シナモンパウダー

<作り方>

- ①さつまいもは2cmの輪切りにし、厚めに皮をむき水にさらす。
- ②鍋にさつまいもを入れ水とレモン汁を入れて煮る。さつまいもが柔らかくなったら、湯を捨てて砂糖と塩少々を入れて、木べらで練って裏ごしする。
- ③②に卵黄を加えてまぜて、再び火に掛ける。粗熱が取れたら10等分に分ける。
- ④固く絞ったぬれびぎんに③のをせ、真ん中に栗をいれ、ねじって形をととのえる。仕上げにシナモンパウダーをふる。



☆ブログ「鈴木淳子の楽しむ食育」もご覧ください♪

<http://ameblo.jp/hanamizuki-junko/>

団体紹介

伊達もんもの家



“もんも”は福島弁で“桃”の意味。桃づくりが盛んな伊達市で、地域に愛され、来る人みんなに親しまれる場所にしたいとの思いで名付け、2016年9月にオープンしました。

もんもの家は、伊達に帰還した人たちが自由におしゃべりできる交流スペースです。子育てや生活の悩み、放射能についての不安など、家庭では話づらいことも安心して話すことができます。山形などに避難した4名が親子で支えています。安全なエネルギー講座や地域づくり講座などの学びの場に加え、定期的に子ども達の通学路や遊び場などの放射能測定も行っています。帰還したスタッフも常駐していますので、お子様連れでも大歓迎です。お気軽にお越しください！

<参加者募集中>

- 避難体験記録：原稿用紙6枚まで、匿名OKです。2017年1月15日締切り。冊子贈呈します。冊子希望者はご連絡下さい。
- 『山形県川西町吉島地区から学ぶ地域づくり』NPO法人きらりよしじまネットワーク高橋由和事務局長を迎えて。2月16日(木)13:20～伊達中央交流館にて

お問合せ
はこちら

伊達もんもの家（運営元：NPO法人りょうぜん里山がっこう）
 住所：〒960-0606 伊達市保原町鉄炮町7（中央交流館 北側）
 TEL：080-3339-0657 E-mail：datemonmo@gmail.com
 HP：http://www.date-satoyama.com/
 (9:00～16:00 火曜日～土曜日)



支援センターのサイトをご覧ください → <http://kizuna.yamagata1.jp/>

編集部より

みなさまからの情報をお寄せください！

詳しくは復興ボランティア支援センターやまがたへ

復興ボランティア
支援センターやまがた



facebook



<http://www.facebook.com/fvsc.yamagata>

次号は **1月18日** 発行です

情報提供や寄稿は、
1月4日までに
お寄せ下さい。
お待ちしております！



避難者向けフリーペーパー「うるかむ」

発行元：つなごろう！ささえあおう！

復興支援プロジェクトやまがた

〒990-2412 山形県山形市松山三丁目14番69号

「復興ボランティア支援センターやまがた」

TEL 023-674-7311 FAX 023-674-7312

E-mail kizuna@yamagata1.jp

WEB <http://kizuna.yamagata1.jp/>

- * インフルエンザの予防接種を受けました。数年前は予防接種を受けたのにも関わらず、家族全員が次々感染！今年は大丈夫だといのですが…(正)
- * 山桜の種を購入しました。まずは冷蔵庫で擬似冬眠させ、春先に種まき。待望の芽が出るのは4年先…トホホ。辛抱しろと言うことか。(結)
- * 雪道で早速車をぶつけてしまいました：(涙) 運転に慣れた頃が要注意。運転に気をつけて、みなさんよいお年を！(多田)
- * 大手店舗の元旦休業が増えてます。昔のようにお正月ほどの店も休み…のぼうが、皆落ち着いた新年を迎えられそう。元旦初売りは、あんまり好きじゃない派です。(海)

つなごろう NET

<http://tsunagarou.net/>



「うるかむ」に掲載されたこれまでの記事のすべてと、リアルタイムなおすすり情報、イベント情報、支援団体情報などを掲載しています。ぜひご覧ください。